

⑪ 審査請求未請求 (U) 昭60-89422

⑥ Int.CI.
F 16 C 33/80識別記号 庁内整理番号
8012-3J

④ 公開 昭和60年(1985)6月19日

審査請求 未請求 (全2頁)

⑤ 考案の名称 ベアリング封止リング

⑥ 実願 昭58-184438

⑦ 出願 昭58(1983)11月28日

⑧ 考案者 佐藤温 岡山市江並338番地 内山工業株式会社内

⑨ 出願人 内山工業株式会社 岡山市江並338番地

⑩ 實用新案登録請求の範囲

(1) 円周方向に伸びる金属、合成ゴム、合成樹脂、またはこれらを組合せて形成したベアリング封止リングにおいて；該封止リングはベアリング内輪側面部と、ベアリング組付け部となる軸の段差部あるいは前記ベアリング内輪側面部に圧接する部材等とで挟着され、その外周縁部はハウジング内周面、またはベアリング外輪外周の角部付近、あるいは前記二部材の相方が少なくとも一ヶ以上備える環状溝に向つて近接する配置としたことを特徴とするベアリング封止リング。

(2) 前記ベアリング封止リングの内周端部を断面形状でL字、J字、T字などの押曲げ部を形成

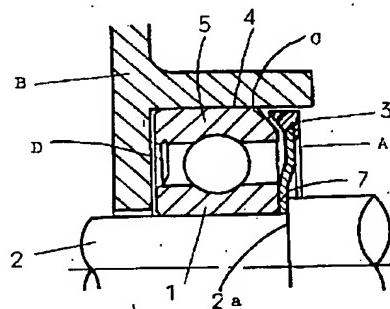
したことを特徴とする実用新案登録請求の範囲
第1項記載のベアリング封止リング。

図面の簡単な説明

第1図は本考案のベアリング封止リングの装着した状態を示す断面図である。第2図、及び第3図は本考案のベアリング封止リングの他の実施例を示す断面図である。第4図は本考案の他の実施例を示す断面図である。

A…ベアリング封止リング、B…ハウジング、C…環状溝、D…ベアリングシール、1…ベアリング内輪、2…回転軸、3…外周縁、4…内周面、5…ベアリング外輪、6…面取り部、7…内周部端。

第1図



第2図

